

第10回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和6年2月13日（火曜日）16時00分から17時00分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎14階 14D会議室（オンライン会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鶴川 正樹 監査法人ナカチ（公認会計士）

川口 貴史 一般財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務副部長（契約・調達課長事務取扱）

滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業（弁護士）

齋藤 政秀 東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部事業調整第一課長

三浦 大助 東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長

（2）事務局

東京都生活文化スポーツ局

4 要旨

（1）開会

（2）議事（発言者の敬称略）

ア 東京2025世界陸上競技選手権大会における会場運営等に係る基本計画策定等業務委託【資料2】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

（ア）運営にかかわる各種事項（諸室配置、ステークホルダー動線、什器、清掃、観客対応等）を検討し基本計画を作成する。

（イ）主な業務として、競技会場・ウォームアップ会場・練習会場等について、会場運営に必要な基礎的な計画（諸室の配置、ステークホルダーの動線、サイネージの配置、ゾーニング等の検討）の作成、会場における観客サービスの提供に係る計画（観客動線、運営体制、サービス内容等の検討）の作成を委託する。

<質疑・意見など>

滝口：本契約で基本計画を作成し、後続契約で実施計画を作成するとのことだが、別立て

にする必要性を教えてほしい。

担当者：不確定要素が多くなると見積りが高額になる恐れがあるため、まずは基本計画を作成することで事業全般の見通しを立てる必要があると考えている。これにより、後続業務の仕様書の精度が向上することから、見積価格の精度が向上すると考えており、実施計画の作成と運営の費用の節減につながると考えている。

鵜 川：本契約の受託者が後続契約の入札において有利にならないように、どのように対応するか。

担当者：本契約の成果を後続契約の入札参加者に周知する、入札参加者が特定の業種に偏らないよう入札参加要件を緩和する、総合評価方式であれば提案書の作成期間を通常より長く設定する、業界団体等を通じて幅広く入札参加を促すなどの取組を通じて競争性を担保することを検討している。

三 浦：後続契約の競争性・公正性を担保すべく、財団には入念に取り組んでほしい。

鵜 川：本契約のような業務委託では、委託者側にノウハウがなく、委託業者に丸投げになってしまうケースがあるため、委託者側で委託の執行管理を行う体制を整えることが必要である。

担当者：東京 2020 大会で得られた知見等を活かし、執行管理を適切に行う。

イ 東京 2025 世界陸上競技選手権大会マラソン・競歩における競技実施計画等策定支援業務委託【資料 3】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

- (ア) マラソン・競歩競技において、レースを安全・確実かつ円滑に実施するため、競技特性を十分に考慮して、交通規制の実施方法、必要人員の配置等の計画を含むコースや会場周辺等における総合的な競技実施計画案を策定する。
- (イ) 主な業務として、競技運営計画（審判員・ボランティア等の人員配置、車両配置、給水所設置計画等）、交通規制関連計画(道路状況等の把握実地踏査、スケジュール、迂回路、住民告知手法計画等)、設営関連計画(コース上における設置物、選手のためのガイドラインマーキング要否の精査等)の策定、各計画策定に必要な関係各所との調整（道路管理者・警視庁・自治体・沿道事業者・沿道住民等）、コース計測に関する業務（予備計測含む）の実施を委託する。

<質疑・意見など>

鵜 川：本契約で計画の策定を行い、後続契約で実施運営を委託する。本契約の受託者が後続契約の入札において有利にならないように留意してほしい。

担当者：競争性と公平性が確保できるよう取り組んでいく。具体的には、本契約の成果を後続契約の入札参加者に周知する、入札参加者が特定の業種に偏らないよう入札参加要件を緩和する、総合評価方式であれば提案書の作成期間を通常より長く設定

する、業界団体等を通じて幅広く入札参加を促すなどの取組を検討している。

ウ 令和6年度労働者派遣（事務補助業務等）（単価契約）【資料4】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

・大会の開催準備に必要な事務補助として、6名の労働者派遣を委託する。

<質疑・意見など>

鵜 川：大会開催の年度まで継続して派遣できるよう、長期継続契約にする必要はないか。

担当者：再来年度については、来年度の業務の履行状況を踏まえた上で検討していきたい。

エ 世界陸上競技選手権大会の開催準備に係る法律相談等支援業務委託（単価契約） （長期継続契約）【資料5】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

・大会の開催に向けて、大会の関係者等と各種調整を行うに当たり、外国法を含む幅広い観点から、法的な解釈、助言、情報提供等の支援を受けるために法律相談等支援業務を委託するもの。

<質疑・意見など>

滝 口：今年度の途中で追加発注した際には特命随意契約だったが、今回は競争入札にし、長期継続契約とするのはなぜか。

担当者：追加発注の際は、法律相談を継続的に実施していた案件が調整の途中であったため、継続性を重視して特命随意契約とした。今回は、公平性や競争性を確保するために競争入札とする。ただし、再来年度の大会直前に受託者が変わることは避けたく長期継続契約としたい。

オ 令和6年度健康診断業務委託（単価契約）【資料6】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

・職員に対して健康診断を実施する。

<質疑・意見など>

特になし

(3) 委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(4) 閉会